

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部

2 0 1 9 年 度 地 区 支 部 全 体 会

議 案 書

開催日：令和 1年 7月 20日（土曜）

会場：室蘭中小企業センター 3階 大会議室
（室蘭市東町4丁目29-1）

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部（日胆社会福祉士会）

2019年度地区支部全体会

令和1年 7月20日(土曜)

次 第

1. 開 会 日胆地区支部長挨拶

2. 報告事項
 - (1) 2018年度 事業報告
 - (2) 2018年度 収支決算報告
 - (3) 2018年度 監査報告
 - (4) 2019年度 事業計画について
 - (5) 2019年度 収支予算書

3. 承認事項 (1) 役員改選

4. その他

5. 閉 会

2018年度事業報告

1) 役員会(幹事会)の開催

① 平成30年11月14日(水) 会場:北海道リハビリテーションセンター~12名出席

- 内容
- 1) 10月27日の支部長会議報告
 - 2) 次年度事業の実施について
 - 3) 予算について
 - 4) 研修会について
 - 5) その他

② 平成31年 4月17日(水) 会場:北海道リハビリテーションセンター~13名出席

- 内容
- 1) 次年度の役員の体制(任期2年)について
 - 2) 次年度の事業計画等について
 - 3) その他

2) 定期総会の開催

平成30年 6月30日(土) 会場:王子総合病院 講堂

- 内容 ~ 報告事項
- ① 平成29年度事業報告
 - ② 平成29年度収支決算報告
 - ③ 平成29年度監査報告
 - ④ 平成30年度事業計画
 - ⑤ 平成30年度収支予算

3) セミナー開催(苫小牧市社会福祉協議会共催)

① 成年後見・権利擁護セミナー

日時:平成31年 1月19日(土) 一般公開型

会場:苫小牧市民活動センター 3階(参加人数:36名)

内容:「社会とのつながりをつくるために専門職ができること」
~8050問題を考える~(フロアとのディスカッション方式)

登壇者

- ・障がい者分野 苫小牧市 福祉部 障がい福祉課 伊藤 千恵子 様(会員)
- ・高齢分野 苫小牧市 福祉部 介護福祉課 田中 みゆき 様(会員)
- ・地域包括支援センター分野
苫小牧市山手地域包括支援センター 加藤 侑大 様(地区支部役員)
- ・医療分野 医療法人社団 植苗病院 國田 航平 様
- ・生活困窮者分野 苫小牧市 福祉部 総合福祉課 山吹 健司 様(会員)

コーディネーター

苫小牧市 成年後見支援センター 古川 義則 様(地区支部役員)

② 社会福祉士セミナー

日 時：平成30年12月 1日(土) 一般公開型

会 場：室蘭中小企業センター 3階(参加人数：42名)

内 容：災害支援の現状とわが町の防災について

第1部「震災時支援の支援活動」～厚真町への支援活動を通して

報告者 うらら^か和 社会福祉士事務所 石黒 建一 様(地区支部役員)

第2部 シンポジウム「わが町の防災の取り組みと今後に備えて」

座長 大塚 彰 様(地区支部 支部長)

シンポジスト 室蘭市 防災対策課 宇那木 啓二 様

室蘭市 社会福祉協議会 米野 弘一 様

室蘭市地域包括支援センター 憩

山下 勇人 様(地区支部 副支部長)

4) 地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地域包括支援センター自己評価研修会(西胆振)

日 時：西胆振～平成30年 9月26日(水)

東胆振～平成30年11月21日(水)

会 場：西胆振～日鋼記念病院 地域医療研修センター(参加人数：26名)

東胆振～総合サポートセンター(参加人数：19名)

内 容(共通)

講 義 「自己評価シートの活用と事業評価」

講 師 苫小牧中央包括支援センター

管理者 浅野 豊 様(地区支部 副支部長)

演 習 「自己評価シートを活用した対面での確認作業」

5) 虐待対応研修会の開催

日 時：平成31年 2月22日(金)

会 場：苫小牧市民活動センター 3階 会議室2(参加者：36名)

内 容：

講 義「高齢者虐待対応における市町村と地域包括支援センターとの連携強化」

講 師 函館市地域包括支援センターゆのかわ 施設長 佐々木 康寛 様

事例検討・意見交換会：グループ討議

6) ばあとなあ北海道登録者・受任者研修会

第1回「ばあとなあ北海道」登録者・受任者研修

日 時：平成30年 7月 1日(日)

会 場：苫小牧市民活動センター 会議室1(参加者：9名)

内 容：① 『成年後見の事務の円滑化を図るための民法及び家事事件手続法の一部を
改正する法律の逐条解説』について

講師：福士 憲昭 様(日胆地区支部)

② 意見交換

第2回「ばあとなあ北海道」登録者・受任者研修

日 時：平成30年 8月 4日（土）

会 場：室蘭市中小企業センター 1階 会議室D：（参加者：7名）

内 容：① 『成年後見の事務の円滑化を図るための民法及び家事事件手続法の一部を
改正する法律の逐条解説』について

講師：福士 憲昭 様（日胆地区支部）

② 意見交換

第3回「ばあとなあ北海道」登録者・受任者研修

日 時：平成30年12月 1日（土）

会 場：室蘭中小企業センター 1階 小会議室B：（参加者：9名）

内 容：①「受任活動における現状と課題」

報告者 伊奈司法書士事務所 司法書士 伊奈 綾 様

②ばあとなあ北海道の動向

③受任者間の意見交換

第4回「ばあとなあ北海道」登録者・受任者研修

日 時：平成31年 1月19日（土）

会 場：苫小牧市市民活動センター 3階 会議室：（参加者：8名）

内 容：①意思決定支援について新情報の伝達

講師：田中 みゆき 様（日胆地区支部）

②2月報告について

③意見交換

7) 独自事業

○他職種連携・強化事業

第1回（日胆 SW 協会共催、MSW 協会後援）

日 時：平成30年 6月30日（土）

会 場：王子総合病院 3階講堂（参加者：73名）

内 容：テーマ『訪問診療の現状とソーシャルワーカーに期待する事』

講 師 苫小牧ひばり緩和ケアクリニック 院長 蓮池 史画 様

看護師 小津 美智子 様

第2回（主催：室蘭市、室蘭市社会福祉協議会、室蘭市共同募金委員会、
室蘭市民生委員児童員協議会）

日 時：平成30年 8月23日（木）

会 場：室蘭市市民会館 ホール（参加者：多数）

内 容：講 演「あなたの老後は誰がみる？—ともに生き続けられる街づくり」

講 師 公益社団法人テクノエイド協会理事長・東北福祉大学大学院教授

大橋 謙策 様

シンポジウム

コーディネーター 大塚 彰 様（地区支部 支部長）

シンポジスト 室蘭市教育委員会 教育長 國枝 信 様

室蘭市社会福祉協議会 会長 山中 正尚 様

室蘭市民生委員児童委員協議会 会長 上野 正春 様

○福祉なんでも相談会（西いぶり在宅ケア連絡会主催）

日 時： 平成30年11月10日（土）

会 場： MORUE 中島 A 棟 北側入口メイン通路内

内 容： 健康チェックブースを設けて、健康チェックの実施や、相談ブースを設けて
社会福祉士会の会員等が当日相談対応を実施。

8) 基礎研修関係

①基礎研修Ⅰ（受講者：7名）

②基礎研修Ⅱ（受講者：3名）

9) 支部広報活動

①支部広報誌「がりばん」の発行

※今年度は、未発効になります。

②日胆地区支部ホームページの管理・運営

（1）研修事業の案内

（2）研修事業の実施報告

（3）道本部からの周知文書の掲示

（4）求人広告の掲載

（5）研修受付

10) 関連団体への会員派遣等協力について（会議派遣実績）

事業名称	派遣会員氏名
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	深瀬 良子 氏
白老町地域包括支援センター運営協議会	西村 文洋 氏
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	大塚 彰 氏
苫小牧高齢者虐待防止ネットワーク委員会	有澤 克英 氏

（※北海道社会福祉士会から派遣されている分については記載されておりませんので予めご了承ください。）

11) 北海道社会福祉士会が設置する機関・委員会への派遣

委員会名	職 名	会員氏名
北海道社会福祉士会理事会	理 事	櫻井 宏樹
企画総務委員会	理事兼任	
子ども未来部会	部 会 長	
生涯研修委員	委 員	有澤 克英
ばあとなあ北海道運営委員	委 員	曾我 真由美
地域包括支援センター委員会	委 員	浅野 豊
障がい者等地域生活支援委員会	委 員	橋本 政人
生活困難者支援委員会	委 員	奈良 禎久
災害対策委員会	委 員	石黒 建一
司法との連携特別委員会	委 員	加藤 侑大
実習指導者研修委員会	委 員	勝見 祥

12) その他

①地区支部 会員数（令和1年6月30日末現在） 170名

②事務局 メール登録者数（幹事等を含む） 58名（34%）（令和1年7月12日現在）

2018年度 日胆地区支部収支決算報告書

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 額	内 訳	
繰越金				正味財産期末残高に計上	489,191
助成金	447,000	447,000	0	50,000円 支部活動助成金 40,000円 地域包括支援研修助成金 100,000円 社会福祉士セミナー研修助成金 30,000円 成年後見・権利擁護研修助成金 87,000円 支部活動助成金(174名×@500) 40,000円 ぱあとなあ北海道受任者研修助成金 100,000円 独自事業助成金	
特別配分金	133,020	133,020	0		
キャリアパス事業	0	45,000	45,000		
次年度繰越金(前年度の10%)	0	44,900	44,900		
預金利息	10	4	6	利息～4/1,利息～10/1	
計	580,030	669,924	89,906		

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 額	内 訳	
事務費 (管理費支出)	137,010	45,400	91,610	法人会計 旅費交通費、会議費、雑費、消耗品費 通信運搬費、役員会交通費	45,400
事業費 (事業費支出)	443,020	265,049	177,971	○その他研修事業、旅費交通費、通信運搬費、 賃借料、講師源泉徴収、消耗品費 印刷製本費、諸謝金 ○社会福祉士セミナー12/1 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、通信運搬費、印刷製本費 ○地域包括支援研修費 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収 ○成年後見・権利擁護セミナー 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、印刷製本費 ○ぱあとなあ研修事業 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、印刷製本費 ○地区支部独自事業 旅費交通費、通信運搬費、諸謝金、賃借料 講師源泉徴収、印刷製本費	36,650 35,490 33,270 42,080 36,900 80,659
計	580,030	310,449	269,581		310,449

次年度繰越分

収入(669,924円)-支出(310,449円)=359,475円

平成30年度 監査報告

平成30年度公益社団北海道社会福祉士会日胆地区支部
会計収支決算書に基づき、現金出納簿等関係帳票類を監査
したところ、その処理にあたっては、適切に処理されているこ
とを認め、報告致します。

令和元年
(平成)31年 7月 12日

監 査 古川 義則 (印)
監 査 高橋 卓嗣 (印)

(2019年度事業方針)

現在、北海道社会福祉士会を中心に組織改革が進められています。これまで以上に社会の実態に即したソーシャルワーク実践の必要性を職能団体として広く社会に対して発信をしていくこと、また、会員にとって真に有意義な組織運営の展開も求められています。

各地区支部においては、各地域の現状に即したソーシャルワーク実践をしていくことが重要であり、また社会福祉士が地域のリーダーとして活躍することが求められています。そのための研修基盤としての役割構築や、会員相互の情報交換（共有）ができる“場”としての事業展開が必要であると考えています。会員の皆様にとって有益な会務運営を目指し今後も事業を推進して参ります。

(事業内容)**1. (社)北海道社会福祉士会との連携強化**

地区支部とのあり方など、組織体制を再構築していくことから、今まで以上に繋がりを強化していく。また、各委員会へ委員を派遣する。

- ① 理事会
- ② 地域包括支援センター支援委員会
- ③ ばあとなあ北海道運営委員会
- ④ 総務企画委員会
- ⑤ 生涯研修委員会（基礎研修検討部会・生涯研修制度検討部会）
- ⑥ 生活困難者支援委員会
- ⑦ 現場実習指導者研修委員会
- ⑧ 災害対策委員会
- ⑨ 司法分野との連携特別委員会
- ⑩ 子ども未来部会
- ⑩ 支部長・事務局長を中心とした道本部との連携体制

2. セミナー及び研修会の実施

- ① 「成年後見・権利擁護セミナー」
令和1年9月頃に、胆振西部（室蘭市内）で開催を予定。
内容については、現在、検討中
- ② 「社会福祉士セミナー」
令和1年11月頃に、胆振東部（苫小牧市内）で開催を予定。
内容については、現在、検討中

3. 基礎研修Ⅰ：Ⅱ

- ① 「基礎研修Ⅰ」～会場：苫小牧市内
※2回の集合研修を開催予定。詳細は研修要綱に記載。
- ② 「基礎研修Ⅱ」～会場：苫小牧市内
※苫小牧市内で一部開催済み。集合研修の一部は、札幌市等での開催。
2回の集合研修を開催予定。詳細は研修要綱に記載。

4. 地域包括支援センター社会福祉士研修（評価シート活用：虐待対応）

①地域包括支援センター自己評価研修

令和1年10月頃に、胆振東部（苫小牧市内）で開催を予定。

内容については、現在、検討中。

②行政職員・地域包括支援センター等高齢者虐待対応支援研修会

令和2年2月頃に、胆振西部（室蘭市内）で開催を予定。

内容については、現在、検討中。

5. ばあとなあ北海道登録者・受任者研修（4回）

日程：第1回 令和1年 7月20日（土曜） 会場：室蘭市

第2回 令和1年 10月（開催予定） 会場：調整中

第3回 令和1年 12月（開催予定） 会場：調整中

第4回 令和2年 2月（開催予定） 会場：調整中

（東部、西部各2回ずつ開催）

6. 独自事業

会員及び多職種を対象に連携強化促進を目的に研修会を定期開催し、地域間におけるネットワーク、対応力向上を図ります。

（1）多職種連携強化・促進事業（年2回の開催を予定）

（第1回）

日時：令和1年 7月20日（土曜）

場所：室蘭中小企業センター 3階 大会議室

内容：「借金問題への対処～自己破産手続きを中心に～」

講師：弁護士法人北海道みらい法律事務所 代表弁護士 増川 拓 様

（第2回）

令和1年11月頃に、胆振東部（苫小牧市内）で開催を予定。

内容については、現在、検討中。

7. その他の研修事業等（新規）

他団体等の事業に関する会員派遣や主催研修の後援依頼等の要請に協力し、関係団体と密接なネットワークの構築を図ります。今年度は、下記の事業に対して協力や後援依頼に対応します。

下記事業以外にも、依頼等があれば、柔軟に対応していきます。

（1）西胆振在宅ケア連絡会の事業（西胆振在宅ケアフェスティバル）への協力

日時：令和1年10月26日（土曜）

場所：MORUE 中島店内

内容：医療福祉・介護相談ブースの開設に伴う、相談対応

（2）高齢者等の地域ケアを勧める会の後援依頼

日時：令和1年 6月 1日（土曜）

場所：苫小牧市民会館 小ホール

内 容

講 演：「写真が語る、いのちのバトンリレー～悲しくもあたたかい死の先に～」

講 師：写真家・ジャーナリスト 國森 康弘 様

座 長：高齢者等の地域ケアを勧める会 世話人 太田 由子

シンポジウム：「苫小牧市における看取りを考える」

シンポジスト：勤医協苫小牧病院在宅診療部 師長 齊藤 小百合 様

訪問看護ステーションプレモ 看護師 梅木 真弓 様

8. 関係団体との協力・協働について

現在、会員の皆様のご協力のもと、関係団体に委員として派遣をさせていただいております。

今後も関係団体と連携して参りたいと考えておりますので会員の皆様におかれましては今後ともご協力をお願い致します。

9. 広報活動について

(1) 広報誌の発行・・・地区支部広報誌を発行し、地区事業の内容について周知を図ってまいりたいと考えております。広報誌『がりばん』の発行：年1回

(2) 日胆地区支部ホームページ管理・運営

日胆地区支部専用のホームページの運営・管理をして参ります。

①各種研修会開催の案内、②開催研修会の実践報告、③その他関係機関活動の周知協力、④求人情報の掲載などを行っております。また、専用のメールアドレスもございますので研修参加に際して気軽に活用いただけるよう管理・運営を実施していきます。

ホームページアドレス <https://sw-nittan.jimdo.com/>

メール hokkaidosyafukushikainittan@gmail.com

9. その他

(役員)

役員改選により新役員について審議願います。原則、役員の任期は2年とする。

(2019年度事業方針)

現在、北海道社会福祉士会を中心に組織改革が進められています。これまで以上に社会の実態に即したソーシャルワーク実践の必要性を職能団体として広く社会に対して発信をしていくこと、また、会員にとって真に有意義な組織運営の展開も求められています。

各地区支部においては、各地域の現状に即したソーシャルワーク実践をしていくことが重要であり、また社会福祉士が地域のリーダーとして活躍することが求められています。そのための研修基盤としての役割構築や、会員相互の情報交換（共有）ができる“場”としての事業展開が必要であると考えています。会員の皆様にとって有益な会務運営を目指し今後も事業を推進して参ります。

(事業内容)**1. (社)北海道社会福祉士会との連携強化**

地区支部とのあり方など、組織体制を再構築していくことから、今まで以上に繋がりを強化していく。また、各委員会へ委員を派遣する。

- ① 理事会
- ② 地域包括支援センター支援委員会
- ③ ばあとなあ北海道運営委員会
- ④ 総務企画委員会
- ⑤ 生涯研修委員会（基礎研修検討部会・生涯研修制度検討部会）
- ⑥ 生活困難者支援委員会
- ⑦ 現場実習指導者研修委員会
- ⑧ 災害対策委員会
- ⑨ 司法分野との連携特別委員会
- ⑩ 子ども未来部会
- ⑪ 支部長・事務局長を中心とした道本部との連携体制

2. セミナー及び研修会の実施

- ① 「成年後見・権利擁護セミナー」
令和1年9月頃に、胆振西部（室蘭市内）で開催を予定。
内容については、現在、検討中
- ② 「社会福祉士セミナー」
令和1年11月頃に、胆振東部（苫小牧市内）で開催を予定。
内容については、現在、検討中

3. 基礎研修Ⅰ：Ⅱ

- ① 「基礎研修Ⅰ」～会場：苫小牧市内
※2回の集合研修を開催予定。詳細は研修要綱に記載。
- ② 「基礎研修Ⅱ」～会場：苫小牧市内
※苫小牧市内で一部開催済み。集合研修の一部は、札幌市等での開催。
2回の集合研修を開催予定。詳細は研修要綱に記載。

4. 地域包括支援センター社会福祉士研修（評価シート活用：虐待対応）

①地域包括支援センター自己評価研修

令和1年10月頃に、胆振東部（苫小牧市内）で開催を予定。

内容については、現在、検討中。

②行政職員・地域包括支援センター等高齢者虐待対応支援研修会

令和2年2月頃に、胆振西部（室蘭市内）で開催を予定。

内容については、現在、検討中。

5. ばあとなあ北海道登録者・受任者研修（4回）

日 程：第1回 令和1年 7月20日（土曜） 会場：室蘭市

第2回 令和1年 10月（開催予定） 会場：調整中

第3回 令和1年 12月（開催予定） 会場：調整中

第4回 令和2年 2月（開催予定） 会場：調整中

（東部、西部各2回ずつ開催）

6. 独自事業

会員及び多職種を対象に連携強化促進を目的に研修会を定期開催し、地域間におけるネットワーク、対応力向上を図ります。

（1）多職種連携強化・促進事業（年2回の開催を予定）

（第1回）

日 時：令和1年 7月20日（土曜）

場 所：室蘭中小企業センター 3階 大会議室

内 容：「借金問題への対処～自己破産手続きを中心に～」

講 師：弁護士法人北海道みらい法律事務所 代表弁護士 増川 拓 様

（第2回）

令和1年11月頃に、胆振東部（苫小牧市内）で開催を予定。

内容については、現在、検討中。

7. その他の研修事業等（新規）

他団体等の事業に関する会員派遣や主催研修の後援依頼等の要請に協力し、関係団体と密接なネットワークの構築を図ります。今年度は、下記の事業に対して協力や後援依頼に対応します。

下記事業以外にも、依頼等があれば、柔軟に対応していきます。

（1）西胆振在宅ケア連絡会の事業（西胆振在宅ケアフェスティバル）への協力

日 時：令和1年10月26日（土曜）

場 所：MORUE 中島店内

内 容：医療福祉・介護相談ブースの開設に伴う、相談対応

（2）高齢者等の地域ケアを勧める会の後援依頼

日 時：令和1年 6月 1日（土曜）

場 所：苫小牧市民会館 小ホール

内 容

講 演：「写真が語る、いのちのバトンリレー～悲しくもあたたかい死の先に～」

講 師：写真家・ジャーナリスト 國森 康弘 様

座 長：高齢者等の地域ケアを勧める会 世話人 太田 由子

シンポジウム：「苫小牧市における看取りを考える」

シンポジスト：勤医協苫小牧病院在宅診療部 師長 齊藤 小百合 様

訪問看護ステーションプレモ 看護師 梅木 真弓 様

8. 関係団体との協力・協働について

現在、会員の皆様のご協力のもと、関係団体に委員として派遣をさせていただいております。

今後も関係団体と連携して参りたいと考えておりますので会員の皆様におかれましては今後ともご協力をお願い致します。

9. 広報活動について

(1) 広報誌の発行・・・地区支部広報誌を発行し、地区事業の内容について周知を図ってまいりたいと考えております。広報誌『がりばん』の発行：年1回

(2) 日胆地区支部ホームページ管理・運営

日胆地区支部専用のホームページの運営・管理をして参ります。

①各種研修会開催の案内、②開催研修会の実践報告、③その他関係機関活動の周知協力、④求人情報の掲載などを行っております。また、専用のメールアドレスもございますので研修参加に際して気軽に活用いただけるよう管理・運営を実施していきます。

ホームページアドレス <https://sw-nittan.jimdo.com/>

メール hokkaidosyafukushikainittan@gmail.com

9. その他

(役員)

役員改選により新役員について審議願います。原則、役員の任期は2年とする。

2019年度 日胆地区支部収支予算書

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額		備 考
	金 額	内 訳	
繰越金		正味財産期末残高に計上	359,475
助成金	446,500	50,000 支部活動助成金 40,000 地域包括支援研修助成金 100,000 社会福祉士セミナー研修助成金 30,000 成年後見・権利擁護研修助成金 86,500 支部活動助成金(173名×@500) 40,000 ぱあとなあ北海道受任者研修助成金 100,000 地区支部自主事業活動助成金	研修事業と法人会計 研修事業 研修事業 研修事業 研修事業と法人会計 権利擁護事業 研修事業と法人会計
利息	10	利息(4月、10月)	
計	446,510		

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額		備 考
	金 額	内 訳	
事務費 (管理費支出)	136,510	支部活動助成金 支部活動助成金(173名×@500) 印刷製本費、通信運搬費、消耗品費 役員会交通費、賃借料、会議費	
事業費 (事業費支出)	310,000	40,000 地域包括支援研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 100,000 社会福祉士セミナー研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 30,000 成年後見・権利擁護研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 40,000 ぱあとなあ北海道受任者研修助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 100,000 地区支部自主事業活動助成金 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費 他団体連携研修事業助成金他 諸謝金、印刷製本費、賃借料 通信運搬費	
計	446,510		

承認事項1

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部役員名簿（案）
（ 2019・2020年度 ）

役職等	番 号	氏 名	所 属	備 考（前職等）
幹 事 （支 部 長）	1	遠 藤 実 茂	伊達市地域包括支援センター	継続（幹事）
幹 事 （副支部長）	2	有 澤 克 英	苫小牧日翔病院	継続（幹事）
幹 事 （副支部長）	3	亀 田 拓 臣	グループホームフォレスト柏木	継続（幹事）
幹 事 （理 事）	4	櫻 井 宏 樹	苫小牧社会福祉協議会	継続
幹 事 （理 事）	5	石 黒 建 一	社会福祉士事務所 うらら和	継続（新任理事）
幹 事	6	阿 部 広 明	伊達市地域包括支援センター	新任
幹 事	7	伊 藤 靖 代	苫小牧市東地域包括支援センター	新任
幹 事	8	加 藤 侑 大	苫小牧市山手地域包括支援センター	継続
幹 事	9	紙 本 雅 也	登別すすらん病院	継続
幹 事	10	篠 原 歩	本輪西ファミリークリニック	継続
幹 事	11	鈴 木 大 輔	介護相談センターすみかわ	新任
幹 事	12	曾 我 真由美	介護支援センター桜木	継続
幹 事	13	田 中 みゆき	苫小牧市役所 福祉部 介護福祉課	新任
幹 事	14	橋 本 政 人		継続
幹 事	15	山 下 勇 人	室蘭市地域包括支援センター憩	継続（副支部長）
幹 事	16	山 中 浩 子	室蘭市地域包括支援センター白鳥ハイツ	継続
幹 事	17	鷲 津 輝 朗	室蘭市地域包括支援センターことぶき	新任
幹 事 （事 務 局）	18	國 松 直 人	胆振圏域障がい者総合相談支援センター	継続
幹 事 （会 計）	19	大 橋 隆 道	特別養護老人ホーム 彩	継続（幹事）
監 事	20	大 塚 彰	社会福祉法人天寿会	継続（支部長）
監 事	21	浅 野 豊	苫小牧市中央地域包括支援センター	継続（副支部長）

公益社団法人 北海道社会福祉士会 日胆地区支部役員名簿
 (2019・2020年度)

役職等	番号	氏 名	所 属
幹 事 (支 部 長)	1	遠 藤 実 茂	伊達市地域包括支援センター
幹 事 (副支部長)	2	有 澤 克 英	苫小牧日翔病院
幹 事 (副支部長)	3	亀 田 拓 臣	グループホームフォレスト柏木
幹 事 (理 事)	4	櫻 井 宏 樹	苫小牧社会福祉協議会
幹 事 (理 事)	5	石 黒 建 一	社会福祉士事務所 うららと
幹 事	6	阿 部 広 明	伊達市地域包括支援センター
幹 事	7	伊 藤 靖 代	苫小牧市東地域包括支援センター
幹 事	8	加 藤 侑 大	苫小牧市山手地域包括支援センター
幹 事	9	紙 本 雅 也	登別すすらん病院
幹 事	10	篠 原 歩	本輪西ファミリークリニック
幹 事	11	鈴 木 大 輔	苫小牧澄川病院 介護相談センター
幹 事	12	曾 我 真由美	介護支援センター桜木
幹 事	13	田 中 みゆき	苫小牧市役所 福祉部 介護福祉課
幹 事	14	橋 本 政 人	
幹 事	15	山 下 勇 人	室蘭市地域包括支援センター憩
幹 事	16	山 中 浩 子	室蘭市地域包括支援センター白鳥ハイツ
幹 事	17	鷲 津 輝 朗	室蘭市地域包括支援センターことぶき
幹 事 (事 務 局)	18	國 松 直 人	胆振圏域障がい者総合相談支援センター
幹 事 (会 計)	19	大 橋 隆 道	特別養護老人ホーム 彩
監 事	20	大 塚 彰	社会福祉法人天寿会
監 事	21	浅 野 豊	苫小牧市中央地域包括支援センター